

取扱説明書

セキュリティアラーム 対応アダプター Be-976

対応機種

BeTime A-9#/10# 以降の新シリーズ

株式会社コムテック
〒470-0206 愛知県西加茂郡三好町筋生下石田60番
サービス部 PHONE 0561-36-5654
ホームページ <http://www.e-comtec.co.jp>
Ver2.0_514080

商品説明

エンジンスターターのリモコンでエンジンを始動した時に純正セキュリティが作動（警報）することを防止します。

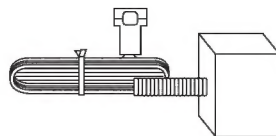
本製品を取付けることによって純正セキュリティの機能を損なうことはありません。

注意

- ・対応車種は弊社適合表、ホームページ、カタログ等で必ず確認してください。
- ・取付けには専門知識が必要です。取付けはお買い上げの販売店又はカーディーラーにご依頼ください。お客様ご自身で取付けられた場合のお問い合わせ、保証はうけられません。
- ・本製品取付け時、ターボタイマー機能は使用しないでください。ターボタイマー機能作動中にドアロックした場合、純正セキュリティが作動いたしません。
- ・エンジンスターターのアイドルリング中は「純正キーレス」が作動しません。操作する場合はエンジンを止めてください。
- ・必ずエンジンを切り、車両電源をOFFの状態にして取付けて下さい。
- ・取付けの際は必ず車両バッテリーの(－)端子を外してから作業を行ってください。

セット内容

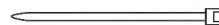
本体 (1)



エレクトロタップ 桃色 (2) 茶色 (1)



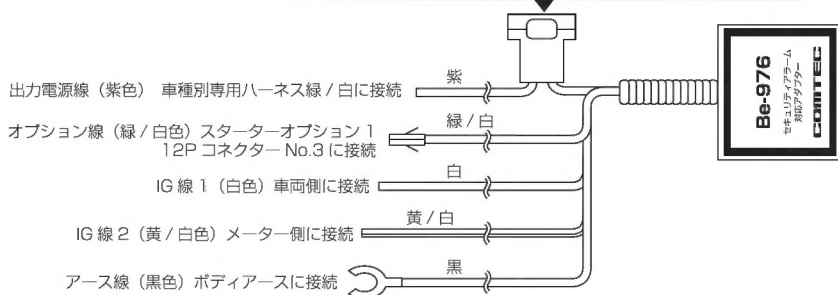
インシュロック (1)



◆取付け配線方法

全体配線図

注意 7.5A ヒューズが入っています。
ヒューズが切れた場合は必ず 7.5A ヒューズと交換してください。
車両側が故障する恐れがあります。



配線方法

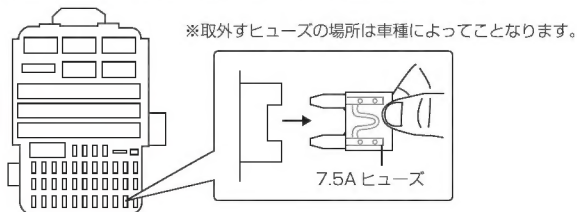
- 1 車両のヒューズ BOX から指定場所（「車種別接続図」参照）の 7.5A（茶色）ヒューズ を取外します。

取外したヒューズは使用しませんので大切に保管してください。

※車両によって取外すヒューズが異なります。弊社「車種別接続図」参照

ヒューズ取外し例

車両
ヒューズ BOX



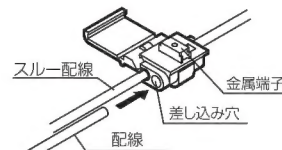
注意! 指定したヒューズを取外しないと本製品は正常に作動しません。

▼裏面に続く

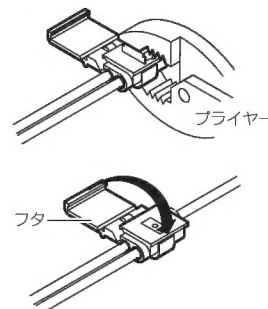
エレクトロタップの使い方

1. 接続したい配線を差し込み穴に入れます。

※スルー配線に接続する場合はスルー配線をエレクトロタップの差し込み穴が両方開いているほうに入れます。



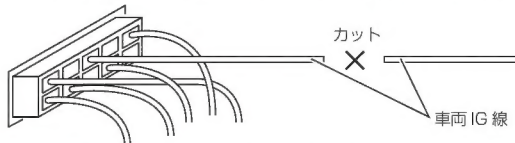
2. 配線したら線が動かないようにしてプライヤーで金属端子を完全に押し込んでフタロックします。



配線方法（続き）

メーター側付近に配線する車両の取付例です

- 2 弊社の「車種別配線図」等を参照して車両 IG 線を探し切断します。

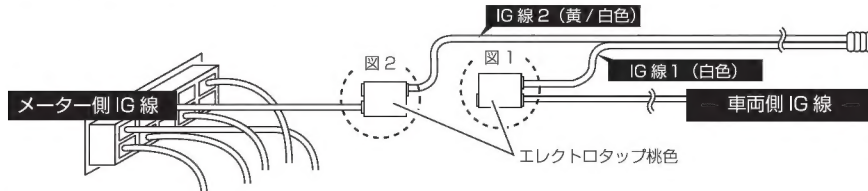


注意！

車種によって車両 IG 線の配線位置や線色がことなりますので十分注意してください。

※「車種別配線図」は弊社ホームページから見るができます。
ホームページアドレス：<http://www.e-comtec.co.jp/>

- 3 切断した IG 線の車両側の線に Be-976 の IG 線 1（白色）を付属エレクトロタップ桃色で接続。（図 1）反対側のメーター側 IG 線に IG 線 2（黄 / 白色）を付属エレクトロタップ桃色で接続（図 2）します。

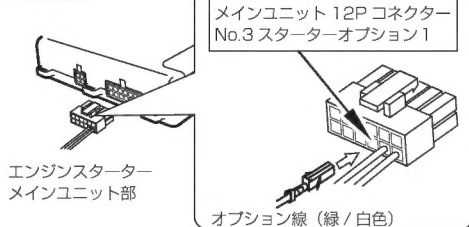


注意！

図 1、2 の接続は極性があります。
逆接続した場合、本製品は正常に作動しません。

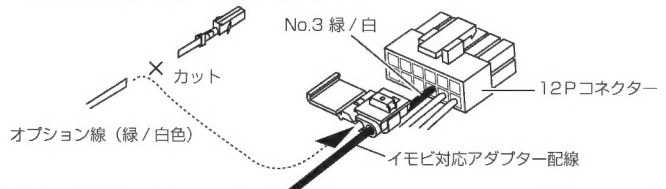
- 4 Be-976 オプション線（緑 / 白色）をスターターのメインユニット 12P コネクター No.3 スターターオプション 1（イモビ対応アダプター）に接続します。

例：A-104



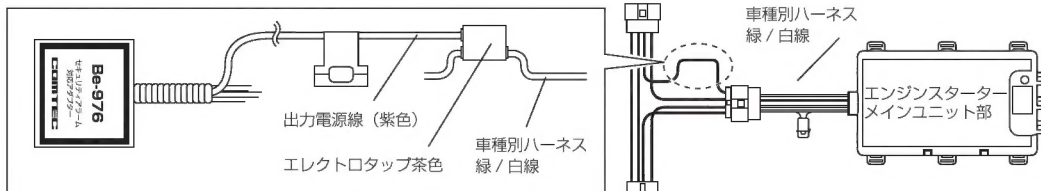
◇イモビアダプターをつけている場合は

・オプション線（緑 / 白色）の端子部分をカットしてイモビ対応アダプターの配線にエレクトロタップ（別途必要）を使用して接続します。



- 5 Be-976 アース線（黒色）を車両のボディアースに接続します。

- 6 Be-976 出力電源線（紫色）を車種別専用ハーネス線の緑 / 白線に付属エレクトロタップ茶色で接続します。



- 7 本体 Be-976 を付属インシュロックを使用して車両の配線束等を利用して固定します。

動作確認

- 1、サイド（パーキング）ブレーキを掛けてキーを抜き、車のドア・ボンネット等をすべて閉めます。
- 2、純正キーレスにてドアロックし、純正セキュリティを ON させます。
- 3、30 秒（車両によって時間は異なります）以上待ち、純正セキュリティが警戒モードに入ってからエンジンスターターにてエンジンを始動した際、純正セキュリティ（車両のホーン警報等）が鳴らないことを確認してください。
以上で動作確認は終了です。

トラブルシューティング Q & A

Q1: エンジンスターターでエンジンが始動できない

A: エンジンスターターの「動作確認手順」を行ってください。各エンジンスターター取扱説明書参照してください。

Q2: エンジン始動中エンジンチェックランプ等、警告ランプが点灯する。

A: バッテリーのマイナス端子を外してしばらくしてから元に戻してください。その際はエンジンスターターの「動作確認手順」を行ってください。

Q3: リモコンでエンジンスタートしたら、純正セキュリティの警報が鳴る。

A: 配線方法 3 の IG 線 1 と IG 線 2 の接続が逆になっていませんか？接続を確認してください。

A: 配線方法 1 で正しい位置のヒューズを取外しましたか？車種別配線図に従い正しい位置のヒューズを取外してください。

A: 各種エレクトロタップの配線の接触不良はありませんか？各種配線の接続をご確認ください。

Q4: メーターパネルが点灯しない。

A: 配線方法 3 の IG 線 1 と IG 線 2 の接続が逆になっていませんか？接続を確認してください。

A: 各種エレクトロタップの配線の接触不良はありませんか？各種配線の接続をご確認ください。

Q5: エンジン始動中に純正リモコンでドアが開かない。

A: エンジンスターターでエンジン始動中は純正リモコンの使用はできません。

Q6: 純正セキュリティが警戒モードになり不正にエンジンを始動しても純正セキュリティ（車両のホーン警報等）が鳴らない

A: 本製品の出力電源線（紫色）に付属するヒューズ 7.5A が切れていませんか？切れている場合は新しいヒューズ（7.5A）と交換してください。

A: 各種エレクトロタップの配線の接触不良はありませんか？各種配線の接続をご確認ください。